



# 心・技・体

生徒指導だより  
第 6 号  
鬼怒中学校生徒指導部

体育祭では、いろいろとご協力をいただき、ありがとうございました。夏休み中から準備を進めた実行委員の生徒や3年生を中心に、主体的な素晴らしい体育祭を行えたと思います。このような行事に取り組むことを通して、生徒たちもより成長し、「進化」することができていると思います。特に、3年生の生活態度は、1年間の間に大きな成長を遂げています。10月には、鬼友祭もあります。10月の学校の生活目標を「学校行事へ主体的に取り組む、より強い絆をつくりあげよう。」としました。合唱や有志発表、準備等を通して、よりよい鬼怒中学校をつくりあげて欲しいと思います。

## 「PC・スマホ・タブレット・オンラインゲーム機などの使い方」について

ご家庭での話し合いありがとうございました。各家庭でのルールの様子や話し合っただけの生徒の感想、保護者の考え等をご紹介します。ご記入ありがとうございました。

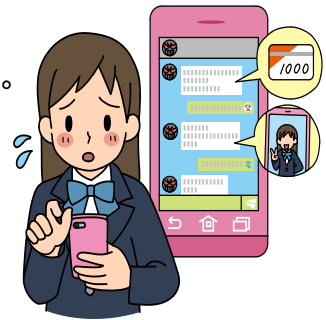
### ○話し合って決めた家庭のルール

- ・ゲームを 20時以降遊ばない。 ・利用する時間は 21時(22時) まで。
- ・SNSは 21時まで。 ・画像などを送らない。
- ・寝る1時間前には、使用をやめる。 ・1日2時間(30分、1時間、3時間)。
- ・1回の時間は10分。(目を休め、回復させる) ・勉強しながら使わない。
- ・ゲーム等の課金は、絶対しない。 ・コメントや書き込みをしない。
- ・自分の部屋でやらない。 ・リビングで使用する。
- ・寝るときは、自分の部屋でなく、親のところに置く。 リビングに置く。
- ・アプリのインストールは、親の許可を取る。 ・個人情報は出さない。
- ・出会い系サイトは、使用しない。 ・知らない電話番号には、出ない。
- ・直接知らない人と、連絡を取らない。やり取りをしない。
- ・ゲーム中でも、家の手伝いなど決められたことは優先する。
- ・ゲーム中に話かけられても、受け答えをする。 ・Wi-Fiがあるところだけで使う。
- ・画面ロックをつけない。 ・テストの2週間前は、ゲームをしない。
- ・人の悪口をSNSに書かない。 ・宿題が終わってから使う。 ・食事中は、使わない。
- ・トラブルに注意し、あったら必ず相談する。 ・学習が下がったら、使用を考慮。



### ○話し合いを通して考えたこと、これから気を付けること(生徒の感想)

- ・家族と決めたルール、時間をきちんと守っていききたい。
- ・ゲームの制限や利用する時間について、もっと考えようと思った。
- ・夜遅くまでやらないで、決められた時間でやる。
- ・トラブルになりそうなことはしない。なりそうときは、すぐに相談する。
- ・通信機器利用のチェック項目で、あてはまることを増やしていきたい。
- ・スマホをいじり過ぎていると思うので、しっかりとする。
- ・寝る前は、あまり利用しない。 ・目的、内容が分かった上で使う。
- ・知らない番号には、出ないように気を付ける。 ・知らない人を信用しない。
- ・意外とルールが決まっていなかったのが、今回決められてよかった。
- ・スマホをやり過ぎると、ダメになることを学んだ。
- ・甘い誘いに乗らない。個人情報の流出に気を付ける。
- ・見直すのに、よい機会となった。



### ○話し合いを通して考えたこと、これから気を付けること(保護者から)

- ・時間を決めたら、あと〇分と言わずに切り上げてほしい。 ・しっかりと看視していくことは大切。
- ・使用が当たり前になってきているので、正しい知識とマナーを守って使用してほしい。
- ・時間を決めて、計画的に使い、学習との両立を！ ・本人の意志で決定し、実行する。
- ・SNSでの言葉遣いに気を付ける。 ・約束を守って正しく使う。
- ・便利な反面、思わぬトラブルにも巻き込まれるので、気をつけて使う。
- ・目を悪くしないように、目を休めながら使う。
- ・優先順位を考えて、やるべきことが終わってから使う。
- ・長時間の使用は避ける。トラブルに巻き込まれないようにする。
- ・便利な道具だけど、それに振り回されないようにしてほしい。
- ・時間を守る。暗い部屋でいじらない。 ・勉強に活用する。
- ・決め事を守りながら、正しく楽しく使っていければと思います。
- ・SNSなどのよい部分と悪い部分を理解して、使用してもらいたい。
- ・使用については、その都度ルールを話し合い、変えていきたいと思いました。
- ・家族で決めたルールの意味を理解して、使用する。困ったときは、すぐに相談。
- ・トラブルや犯罪に巻き込まれないようにするために、ルールづくりは大切だと改めて感じました。
- ・勉強中にスマホをいじるのは、やめてもらいたい。 ・使用について真剣に考えるきっかけに。

